

2005年9月4日
日立グループ館

愛・地球博「日立グループ館」入館者数 150 万人を達成

「日立トラベルビューローで行く『日立の樹を見に行こう!』ハワイツアー5日間の旅」等を贈呈

2005年日本国際博覧会(以下、愛・地球博)に出展している「Nature Contact 日立グループ館 ユビキタス・エンターテインメント・ライド」(以下、日立グループ館)は、本日、来館者数が、150万人を達成しました。一日あたりの入館者数は、平均9,148人で、会期を21日ほど残し、当初の目標入場者数を達成しました。

150万人目となった清水ひろみ様には、館長から150万人目の認定証と株式会社日立トラベルビューロー(取締役社長:前間 明夫/本社:東京都江東区)提供による「日立トラベルビューローで行く『日立の樹を見に行こう!』ハワイツアー5日間の旅」および日立グループ館グッズを贈呈しました。

日立グループ館では、閉幕日9月25日まで、来館されるすべてのお客様に「日立の最新のITによるユビキタス体験」をお楽しみいただけるよう、スタッフ一同、精一杯努力していく所存です。

「日立の樹」について

日立グループ提供番組「日立 世界ふしぎ発見!」(TBS・CBC系全国ネット、毎週土曜日21:00~21:54)内にて放映されているテレビCM「日立の樹」は、日立グループの持つ「総合力」「成長性」「力強さ」を、豊かに育つ樹のイメージで表現したもので、1973年から現在まで、30年間以上にわたり、放映しています。

「日立の樹」である樹は、1975年から実在の樹を使用しており、数回の交代の後、1984年から初代「日立の樹」と同じハワイ・オアフ島ワイキキ郊外のモアナルア・ガーデンパークの「モンキーポッド」を用いています。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
